



Plantagenet プランタジェネット

ワイナリー紹介

[オーナー：ライオネル サムソン&サン]

[チーフワインメーカー：ルーク・エカーズリー]

プランタジェネットの名前は、同名の地域名から名付けられました。もともとは、12世紀の英国中央部のプランタジェネット地方の名主の名前に由来しています。プランタジェネットは、西オーストラリアの最南端マウントバーカーにあり、この地方の冷涼気候は、ゆっくりとしたブドウ果の成熟により、果実の組成と香りを一層引き立てることからも、高級ワインの生産地として有名です。1968年に最初の作付けが行われ、1974年ワイナリーを創立、1975年産のワイン誕生以来、プランタジェネットは、エレガントで繊細なワインを市場に送り続け、その間数多くの受賞に輝いています。



2020 Three Lions Cabernet Sauvignon (スリーライオンズ カベルネ ソーヴィニヨン)

産地 : 西オーストラリア州 グレートサザン
味わいタイプ : ミディアムボディ
ブドウ品種 : カベルネ・ソーヴィニヨン
樽熟成 : 15ヶ月
アルコール度数 : 14.00%
参考小売価格 : ￥2,858 (税別)

ワインの特徴

2020年のグレートサザンは平均より暑い夏だったことから、ブドウの生育期は凝縮され、通常より4週間早く収穫となりました。日中の気温が暖かったため、果実の膨張が抑えられ、深みのある風味と色の濃さのある果実は収穫出来ました。

機械収穫された果実は発酵前にマストで7日間定温浸漬後に破砕。1日2回パンプオーバーし、果実の特徴を残すために乾燥時に压榨されました。1年熟成のフレンチバリックを15カ月熟成させた後にブレンド、清澄、濾過を行いました。

味わい

深いルビー色。熟したブラックカレントとたばこの香り。ナッツのようなフレンチオークのニュアンスが絡み合います。美しく層状になったきめ細かいタンニンが豊かな果実味を選び、若いうちは芳醇ですが何十年も続く構造を持つ複雑なワインとなっています。

